新聞で本校が紹介されました

毎週発行される点字毎日（６月２０日発行）、点字毎日活字版（６月２４日発行）に本校の取組が掲載されました。

内容といたしましては、日本で初めて視覚障害教育部門と知的障害教育部門とを併置して開校を迎えた本校がどのように手を取り合って両部門が連携した教育活動を展開しているのかというものです。

昨年度の１月に開校１０周年の式典で当時の視覚障害教育部門中学部３年生の考えたスピーチを、知的障害教育部門中学部３年生の代表者と一緒にスピーチを述べたこと。

昨年度から実施している地域連携プロジェクト「土づくり・花育て」では、視覚障害の中学部生徒が技術・家庭科の時間に木材加工で作成したプランターカバーを知的障害教育部門の児童・生徒へ渡したり、知的障害教育部門の児童・生徒が育てた花の苗を知的障害教育部門の幼児・児童・生徒に届けるなど、それぞれ役割分担をしながらワンチームで取り組んでいること。

そして子供たちの無限の可能性を引き出すため、デジタル機器を活用した授業の整備・充実を進めていること。の大きく３点が掲載されました。

これからも本校の取組を充実させるとともに、広く併置校としての取組を発信していきます。

聞く

知る

視覚障害と知的障害の両教育部門の子供たちが手を取り合って

視覚障害教育校

レポーター：岡澤　治樹